

Father



<http://www.milkhall.co.jp/>

父が亡くなりました。88歳でした。長生きしましたから、沢山思い出があるのですけれど、亡くなる一年位前、こんな事がありました。父のお兄さんが病気で入院したのです。92歳で癌にかかったのです。いつも活発で父よりずっと若々しいお兄さんでした。お兄さんはお医者様でしたから、自分の症状を診断して死期を知り、奥さまに、「もう長くはありません」と、言ったそうです。それで私は、随分前から足が弱っていた父を、車椅子に乗せてお見舞いに行きました。お兄さんは立派な病室に、自分の好きな色々な機械を持ちこんで暮らしていました。私たちが行くことを知っていたので、ちゃんと洋服を羽織って起きていました。二人は好きな機械の話などをして、その後、私たち親子の写真を何枚か写してくれました。今は便利な機械があるからね、と、その場でプリントをしてくれました。二人でできた写真を見て、これはいい、葬式の写真になるね、などとお葬式の事を話し、そして心配そうに、ご飯は食べてるの？と、父の顔を覗き込んでいました。最後に引き出しから資料を出してきて、自分の病状を寂しそうに説明してくれました。帰る時には病室の入り口まで送って下さって、「今生の別れです」と、深々と頭を下げられました。父も赤い目をして、車椅子から頭を下げました。

お兄さんが最後に写してくれた写真は、遺影となりました。

二人は、とても、とても、仲のよい善良で、優しい、父と叔父でした。

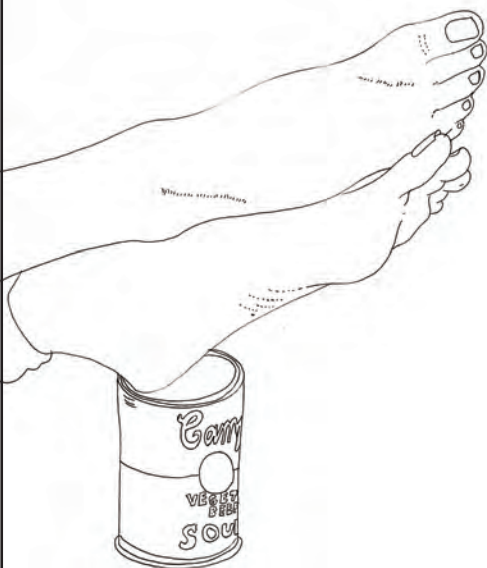


ミルクホールタイムス編集部より

ミルクホールタイムスをご購読頂き、ありがとうございます。ミルクホールタイムスは、「鎌倉の猫事情」と場所の記憶の「ミルクホールのルーツ」の二つの連載を掲載していますが、時にお話が複雑になっていたり、突然事件が起こったりして分かりにくくなってしまっているかと思います。ミルクホールHPでは、バックナンバーを掲載しておりますので、ご利用下さい。また、総集編も発行しておりますので、ご覧になってみて下さい。

COLUMN

鎌倉の猫事情 第七十八話



本当に、一体全体あれはどういうことだったのでしょうか？ 今でも不思議でなりません。私は、猫たちがあまり静かなのを不思議に思い、階段の入り口のカーテンの隙間からそっと覗いてみたのです。すると3匹が落ち着き払って仲良く座っているのです。グーニーはソファの上で腕を組み猫は危険がなく、リラックスしている時、腕を組むのです。茶トラはその前の床の上で、やはり腕組みをして座っています。スィービーにいたっては、茶トラの目の前に、やはりゆったりと座っています。何か、仲の良い猫たちが集まって相談事でもしているような風景なのです。その予想もつかなかった風景に、私はドキドキしながら、一步階段を上がりました。すると、突然猫達は私に気づきました。その物音に3匹が3匹とも我に返ったのか、急に興奮し始めました。次の瞬間、茶トラは飛び上がって隣の部屋の出口に向かってダッシュしたのですが、それを見てさらに興奮したグーニーが目を血走らせて追いかけてやっています。私はそうはさせじと、必死で茶トラの後を追いかけて隣の部屋に入り、ドアを閉めて、グーニーを行かせまいと止めたのですが、グーニーは顔だけドアにつこんで、挟まれています。それでも、憎い敵を追いかけると、顔をドアに挟んだ状態で歯を剥き出して怒っています。私はその間になんとか茶トラを逃がそうとしているのですが、その部屋の窓は完全に閉まっていたのです。どうしてその窓が閉まっているのに茶トラがいたのでしょうか。こうして文章になると結構な面白い話ですけど、この間は、ほんの一瞬の出来事だったのです。自分でも結構な反射神経だったと感心するくらいです。私はその時には、窓を開けに行こうにも、両手はドアを抑えているし、ドアに顔をつこんで唸ってるグーニーを両足でぐいぐい押し戻そうとしていて、身動きできないのです。逃げ場がないと知った茶トラは、気が動転していたらしく、もう滅茶苦茶に出口を捜して部屋中走り回っているのですが、何しろ、床の上には私とグーニーが押し合っ転がっていますから、壁を、ぐるぐる走っているのです。私の頭の上で馬鹿でかい茶トラが空中を回っているのです！ いいえ、決して見間違いなんかじゃありません。その間中グーニーは私に顔を踏まれて唸っています。と、グーニーは足で顔を押しされて息苦しくなったと見えて、少しひるんだ感じがしました。今だ！ と、ドアから手を離し、グーニーを掴んで部屋に引き入れました。案の定、その瞬間に茶トラはドアをくぐり抜けて、反対側の出口に消えて行きました。本当に、もう……顔を踏みつけられたグーニーは？ と振り返ると、きょとんと、見送っていましたっけ……

to be continued

LIVE

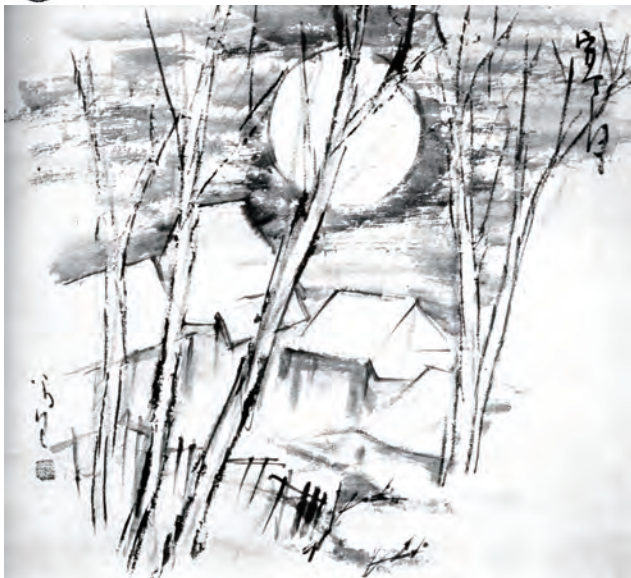
Milk Hall 十月のライブ ミルクホールの BAR TIME を
ライブでお楽しみ下さい。

満月の夜



10/15 wed.
19:30~

by HALF MOON
琢磨 仁
琢磨 啓子
10/18 Sat.
19:30~



HALF MOONは、愛と平和を歌います

鎌倉の夜はミルクホールで

DINNER とお酒のひと時を

DINNER SET

オードブル サラダ
メイン ディッシュ
パン or ライス
デザート
コーヒー or 紅茶

DINNER TIME
PM 5:30 -- PM8:00

¥2200~

Information

「鎌倉ミルクホールタイムス」

ミルクホールタイムス総集編

ミルクホールタイムス創刊号から100号までを編集した
ミルクホールタイムス総集編。
現在連載中の「鎌倉の猫事情」、初回から前編終りま
で掲載しています。 ¥1800

ミルクホールタイムス
定期購読募集

ミルクホールタイムスは、毎月25日の定期刊行致してい
ます。定期購読ご希望のお客様には、毎月25日に発送
致します。メール、FAX、お葉書などでお申し込みを。
年間定期購読料 ¥1500

琵琶と尺八の夕べ

琵琶・馬場鶴生
尺八・榎本秀水

ゲスト
語り・東の宮美智子

ミルクホール 特別ライブ

HISTORY

KAMAKURA 場所の記憶 28
ミルクホールのルーツ 14 名古屋大空襲

敗戦の色濃い昭和20年の名古屋には、当時17歳の勤労学徒
だった私の母の他、マスターの従兄の磯見辰典さんも同じ17歳、
陸軍幼年学校にいました。後に作家となった加賀乙彦氏も同期
生の中にいたそうです。加賀氏はこの時の話を、「帰らざる夏」と
いう小説に書き、谷崎潤一郎賞を受けています。加賀氏と磯見辰
典さんは今も親交が深く、私達もお会いする機会を持ちました。
辰典さんから名古屋にいた頃の話聞いた事があります。マスタ
ーの父磯見満氏と共に中国へ渡り亡くなった最初の妻は磯見の
人達に大きな影響を与えた人でしたが、その人の兄の家が名古
屋にあり、休みの日にはその家を訪ね、当時禁止されていたカ
トリックの信仰に触れ、蓄音機でクラシック音楽を聞かせて貰うのが
重苦しい時代の唯一の楽しみだったそうです。そうして束の間の
自由の空気を感じたのでした。そうした中、歴史に残る名古屋大
空襲が行われました。名古屋大空襲は昭和20年3月12日、もし
は5月14日と記録されています。6月からの空襲で名古屋は壊滅
しました。その日、母はおそらくいつものように、学徒動員の為、
軍需工場へ行っていたことでしょう。辰典さんは幼年学校から激し
い空襲で燃え上がる名古屋の町を見ました。その時軍需工場が
燃えるのが見えたそうです。「名古屋が燃える…」とたまたまなくな
りましたが、陸軍幼年学校の生徒は外へ出て活動する事を禁じ

られていてどうすることもできなかったそうです。
その日・・・海軍に所属し内地(宮崎から熊本あたり)に配
属されていた父は休暇をもらい名古屋へ戻ってきました。
そして、降り立った熱田駅で名古屋が燃えているのを見
て驚き、火の中どうにか家まで辿りついたのでした。そし
て、当時中国で看護婦として働いていたマスターの母は、
すでに安全ではなくなった中国の病院から患者とその
家族百人余を東京まで送り届け、また中国、青島へと
戻るために東海道線で九州へ向かっていました。途中、
鉄道は何度も寸断されながらも熱田の駅に着いたので
した。「名古屋が燃えている・・・」と、その火を見ていた
そうです。私はこの話を、母からは私が小さい頃に、父
からは母が42歳で亡くなった後に、辰典さんからは、
このミルクホールで、磯見の母からは昔話として聞きました。
私が人生の中で深く関わった人達が、もしかしたら、
同じ場所で、生死を分ける同じ炎を見つめていたかも知
れない事に驚きました。「生き延びる」という言葉が重く存
在した時代でした。そして、またその数十年後に、私が、
この鎌倉でそれを知る機会を持った事を、驚きました。
人の縁と、人生の重さを、しみじみと思ったのです。



このお話を、始めて読まれた方には
人間関係が大変複雑で分かりにくい
事と思います。ご希望の方には、今ま
でのバックナンバーを差し上げます。
ミルクホールまでご連絡を・・・
次号へ続く

ミルクホールオリジナル 和の小もの



10 **かめだれ**
水がめから垂れた水の美し
さを模倣化したもの。すが
すがしい夏の着物などに良
い。

✂ 古布

使い方色々、長尺物や
小さな端布のアラカルトまで。
1メートル1000円ほど。

端布組み合わせ
¥300より

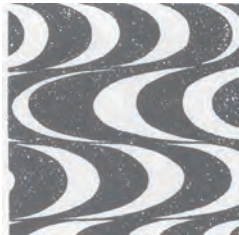


つくり帯
半衿・帯揚げ
くるみボタン
かんざし

和のインテリア

✂ インテリア テキスタイル

表・ちり緬・お召し・銘仙
裏・大島紬・塩瀬他 ¥12000より
L 180cm~



21 **かんせ水**
水の流れを形どったもの。
従って夏の着物に多く、浴
衣などにも見かけられる。

✂ 半衿・帯揚げ 刺繍入半衿

鹿の子絞りや、ちり緬、お召し、銘仙など、昔の着物の生地
で半衿に仕立てました。
また、夢デザインの中衿に
習い、ミルクホールオリジナル
デザインの、刺繍入半衿など。
少し奇抜に見える半衿も、渋い
着物を一層引き立てることも、
上級編に挑戦してみは？

半衿 ¥500より
帯揚げ ¥800より



✂ アンティーク着物

大正・昭和の秋の着物入荷

着物は新しく仕立てると高価なもので
すが、古着は驚く程安価に揃えられます。
特に初心者の方にお勧めです。
まず、着て見ましょう

袖単衣・ちりめん・銘仙・お召し・小紋
琉球紬・久留米絨・大島紬・など

✂ 帯・ つくり帯

大正・昭和のアンティーク
名古屋帯
ミルクホールのオリジナル
半幅帯やつくり帯など
つくり帯は簡単に結べて
時間のない時に便利
是非お試し下さい。

大正・昭和名古屋帯
¥3800~
半幅各種 ¥2000~



✂ かんざし ミルクホールオリジナル

新入荷とんぼ玉かんざし ¥2800より
木のかんざし ¥1800より
花のかんざし ¥2500より

ミルクホール製 くるみボタン

くるみボタン ¥100より
くるみボタンのコーム ¥1200より



ANTIQUES

♣ 古陶磁

伊万里・古伊万里・
明治ペロ藍・大正色絵等々

古伊万里染付鉢
幕末伊万里そば猪口
江戸期
明治銅版小皿
伊万里輪茶碗・そば猪口
古伊万里豆皿・なます
明治瀬戸石皿・鉢



♣ 古民芸・骨董

大正時代鏡台入荷
道教の壁画 女人像
大正時代ランプ
北齊仏頭大理石
灯籠台天燈器
浮世絵硝子絵
アフガン石仏
古瓦各種

♥ ミルクホールオリジナル

ミルクホールオリジナルグラス新入荷
ささめやゆきイラスト入り 5種
マグカップ・デミタスカップ・灰皿など

伊万里・古陶磁

和洋家具

古民芸

アンティーク

♠ 和洋家具

明治初期の衝立
大正時代京筆筒 三段
大正時代ガラス水屋
昭和初期丸テーブル
明治・大正時代小筆筒各種
昭和初期デスク色々
明治~昭和文机各種
大正時代ガラスケース

◆ アンティーク

50'S 眼鏡屋ポスター油絵
額入り鏡各種入荷
ハート型額入り鏡
大正・昭和初期色ガラス各種
明治・大正のガラス各種
鉄製ディスプレイ用小物台
浮世絵ガラス絵入荷
レプリカシェード ¥5800より